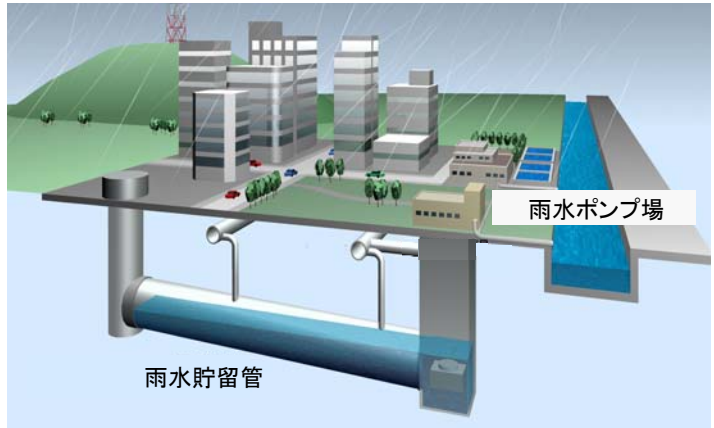


19 合流式下水道の継続的な改善

取組概要	進行管理の指標	平成25年度の取組結果	
<p>合流改善用スクリーンの設置やポンプ場スクリーンの改善に継続して取り組むとともに、未処理下水の汚濁負荷や放流回数の削減を図るため、<b>雨水貯留管・雨水滞水池</b>※などを建設してきたが、今後も建設事業を推進することにより、汚濁負荷の高い初期雨水対策を進める。</p>	<p>○合流改善用スクリーンを1箇所設置 ○平成20年度に着手した大師河原貯留管建設事業の推進</p>	<p>○合流改善用スクリーンを1箇所設置 ○平成20年度に着手した大師河原貯留管の建設事業を推進</p>	
<p>※雨水貯留管・雨水滞水池 汚濁負荷の高い初期雨水を一時的に貯留する施設（本市では多くの施設で浸水対策の役割を併せ持つ）</p>		<b>評価</b>	<b>B</b>

3か年計画の総括	今後の取組
<p>○平成25年度に合流改善用スクリーンを1箇所設置 ○平成20年度に着手した大師河原貯留管建設事業の推進</p>	<p>○ポンプ場スクリーンの目幅縮小 ○大師河原貯留管建設事業を継続実施 ○六郷遮集管建設事業の推進</p>
<b>評価</b>	<b>B</b>



雨水貯留管

# 環境方針④ 環境に配慮した行動の促進

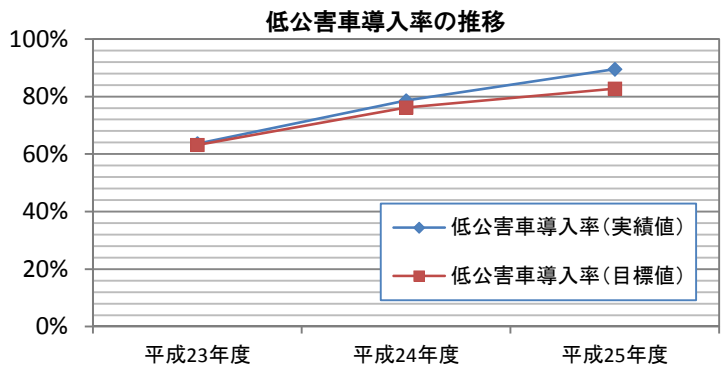
施策の方向性 事業活動における適正な環境管理

## 20 エコオフィスの推進

共通

<b>取組概要</b> 市役所が率先して環境保全活動を推進することを目的に、温室効果ガス排出量の削減に向けた取組を全庁的に行い、公用車については、低公害車を導入し、優先的に使用する。 低公害車導入率（実績値） 平成22年度 58.7%（122台/208台）	<b>進行管理の指標</b> ○平成25年度の目標値 低公害車導入率82.4% （173台/210台）	<b>平成25年度の実績結果</b> ○低公害車導入率89.5% （187台/209台）	
		<b>評価</b>	<b>A</b>

<b>3か年計画の総括</b> ○公用車の代替時期に合わせて、可能な限り低公害車（ハイブリッド車含む。）を導入 [3か年の低公害車導入率]		<b>今後の取組</b> ○引き続き、公用車は、代替時期に合わせて、低公害車を導入											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>63.2%</td> <td>63.6%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>76.2%</td> <td>78.6%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>82.4%</td> <td>89.5%</td> </tr> </tbody> </table>			目標	結果	H23年度	63.2%	63.6%	H24年度	76.2%	78.6%	H25年度	82.4%
	目標	結果											
H23年度	63.2%	63.6%											
H24年度	76.2%	78.6%											
H25年度	82.4%	89.5%											
<b>評価</b>		<b>A</b>											



## 21 省エネ法に基づくエネルギー管理の取組

共通

<b>取組概要</b> 省エネ法の改正（平成22年4月1日）に伴い上下水道局全体が「特定事業者」として指定を受け、エネルギー管理統括者等の選任、中長期計画書・定期報告書の作成を行う中でエネルギー使用量の把握・適正管理を行い、エネルギー消費原単位の低減を目指す。	<b>進行管理の指標</b> ○上下水道局全体で中長期における年平均約1%以上のエネルギー消費原単位※の低減  ○平成24年度エネルギー消費原単位 ・浄水場等 0.03097kl/千m <sup>3</sup> ・水処理センター等 0.1223kl/千m <sup>3</sup>  ※エネルギー消費原単位 エネルギー使用量をエネルギー消費と関連のある量で除した値で、エネルギー消費効率を比較するための単位（省エネ法の努力義務＝年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減）	<b>平成25年度の実績結果</b> ○平成25年度エネルギー消費原単位 前年度比 0.6%低減 ・浄水場等 0.03032kl/千m <sup>3</sup> (2.1%減) ・水処理センター等 0.12250kl/千m <sup>3</sup> (0.2%増)	
		<b>評価</b>	<b>C</b>

<b>3か年計画の総括</b> ○エネルギー使用量の把握・適正管理により、年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減を達成 [3か年のエネルギー消費原単位の低減率]												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>低減率(前年度比)</th> <th>低減率(平均値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>2.1%</td> <td rowspan="3">1.8%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>2.6%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>0.6%</td> </tr> </tbody> </table>		低減率(前年度比)	低減率(平均値)	H23年度	2.1%	1.8%	H24年度	2.6%	H25年度	0.6%	<b>評価</b>
	低減率(前年度比)	低減率(平均値)										
H23年度	2.1%	1.8%										
H24年度	2.6%											
H25年度	0.6%											
<b>評価</b>		<b>B</b>										

<b>今後の取組</b> ○引き続き、中長期における年平均約1%以上のエネルギー消費原単位の低減を目指し、省エネルギー対策への取組を推進
---

